

令和6年度 明和営農センターだより



平素は、農協事業に格別なるご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
令和6年産水稻につきましては、お盆前より刈り取りがスタートしました。
現在、明和地区では約17,000袋の出荷をいただいています。(9月2日現在)
米の等級につきましては、高温の影響で乳白粒が目立ち、2等3等が多くなっています。
(9月2日時点で1等米比率約16%)

また、秋冬野菜の定植も開始されています。初期生育が非常に重要となりますので、害虫対策等に注意いただき、管理をお願い致します。

お米のJA出荷にご協力下さい!

お知らせ



☆令和6年産米の集荷について☆

1袋でも多くJAに出荷いただきますよう、宜しくお願い致します。

☆住宅等の修繕やリフォームをお考えの皆さまへ☆

JAでは、住宅関係の修繕・リフォームも実施しておりますので、何かございましたらお気軽にお声かけいただきますよう、宜しくお願い致します。

☆床下無料点検実施中☆

暑い時期は、白蟻の繁殖時期となっています。羽アリを見かけましたら危険信号となります。

JAでは、**無料で床下調査を実施**しておりますので、お気軽にご相談下さい。



☆パレットが必要な方はみえませんか? ☆

明和営農センターでは、不要になったパレットが数十枚あります。**必要な方がみえましたら、無償でお譲りいたします**ので、遠慮なくお申し出下さい。

尚、数量に限りがございますので、お早めに御連絡いただきますよう、お願い致します。



できれば9月末までにご連絡を!

明和営農センター → ☎0596-52-3047

○明和営農センター9月の営業時間について

平日 → 8時45分~18時まで

土日祝日 → 8時45分~12時まで

※お間違えのないようよろしくお願い致します。

☆10月以降の営業時間☆

10月~3月中旬 → ☆営業日 月曜日~金曜日(平日のみ)

☆営業時間 8時45分~17時

土曜・日曜・祝日は休業となります。

裏面には、営農指導員だよりを掲載しておりますので、ご覧下さい。



営農指導員たより



9月

稲刈りも概ね終了し農繁期も一段落してきた頃かと思えます。今月は秋冬野菜の定植時期となります。下記を参考に準備をお願いします。

水稻



本年度も昨年と同様、高温干ばつの影響から、高温障害である乳白米の発生が多く、検査等級の格下げ理由として9割程度を占める状態となっております。今後は、次年度に向け稲刈り終了後、遅くとも10月末までには秋起こしを実施するようにしましょう。

秋冬野菜



秋冬野菜は、定植が1日遅れると収穫は1週間遅れると言われております。適期定植を心がけてください。品目によりませんが、播種後20日～30日程度が育苗期間になります。定植後は土壌が乾いているようであれば少なくとも3日間～7日間はしっかりと灌水し苗の活着を促します。灌水のムラがそのまま生育のムラになるので灌水ムラのないように丁寧に行います。また、定植日の前日又は当日に液肥を入れておくと苗の動きも良くなり、おすすめです。

☆おすすめ液肥・・・**サンプロ1号** 400倍にて葉面散布

害虫発生状況 ヨトウムシ類

本年のヨトウムシ類の発生はやや多いと予想されております。幼虫は老齢になるにしたがって薬剤の効果が低下します。早期発見に努め、若齢のうちに防除してください。また、薬剤抵抗性の発達を回避する為、同一系統の薬剤連用を避けるよう気を付けてください。

☆レンコン栽培をはじめませんか？



管内でレンコン栽培を始めていただける方を募集中です。レンコンをイメージすると泥田の中で収穫する「水堀り」を思い浮かべる方が多いと思いますが、水持ちの良い圃場であれば栽培が可能です！栽培に興味を持たれた方は、明和営農センター Tel52-3047まで、お問い合わせ下さい。栽培等に関する詳しいお話をさせていただきます。宜しくお願い致します。



※米の出荷用途以外で JA の米出荷用パレットをお持ちの方は、営農センター又は各支店まで返却いただきますようお願いいたします。



肥料・農薬など栽培に関するお問い合わせは



明和営農センター 52-3047 まで 担当の営農指導員が対応致します。